



大樹

岩田小学校だより No.16

令和2年11月17日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

「つぼみ」のステージに入りました。各学年では、28日(土)の大樹祭で、何をどのように表現するか話し合い、準備を始めています。

11月10日会礼 校長の話 「思いを伝えながら、自分たちのよさを発見しよう」

11月から新しいステージになりました。「つぼみ」のステージです。つぼみステージのめあては、「表現」です。「表現」とは「思いを表す」ことです。

みなさんは、いろいろな場面で自分の思いを表現しています。学校生活の中でも、毎日たくさんの場面で自分の思いを出しています。友達や先生との会話でも、授業中の発表でも…。思いは見えないけれど、言葉にすると分かります。伝わります。もし、黙っていたとしても表情や行動で分かります。伝わります。つぼみステージでは、たくさんの自分の思いを伝えていきましょう。

岩っ子は、一人一人が自分の頑張っていることを発表して伝えています。では、皆さんに質問です。自分の学年・クラスで頑張っていることは何ですか。自分の学年・クラスのよいところはどんなところですか。

6年生は、先週、修学旅行に出かけました。その中でたくさんの発見をしました。長野県の自然や物事の発見がありました。(写真を見せながら)紅葉がきれいです。山がきれいです。天竜川の始まりである諏訪湖を見てきました。磐田市のキャラクターしっぺいのモデルは見付天神の「しっぺい太郎」ですが、長野県の光前寺には、「早太郎」として像があつたりお墓があつたりします。リンゴもたくさん実っていました。

それだけではなく友達や自分の新しいよさも発見しました。例えば、どんなよさを発見したか6年生に聞いてみます。「いろいろな人に進んで挨拶をする人が多かった」「エレベーターが込んでいたときに譲ってくれた」などの発言)一緒に修学旅行に行った添乗員さんやバズガイドさんは、「岩田小の子供たちは、挨拶がしっかりできますね。」「とても明るく素直ですね。」「時間をしっかり守っていますね。」と感心していました。



自分の学年のよさを友達と相談

一人一人はもちろんですが、このように学年・クラスのよさが必ずあります。6年生でも、まだ新しいよさが見つけられるのです。他の学年も、まだまだ新しいよさが見つけられますね。では、今、自分たちの学年・クラスのよさ・いいところは自分たちでは何だと思えますか。聞いてみたいと思います。こういうときに自分の思ったことをどのように伝えようとするかも「表現」です。自分の学年のよさは何ですか? <各学年一人ずつ発表>

今年は、それぞれの学年で「めざす授業」に向かって毎日の授業を頑張っています。授業では「自分の思いを表して表現」する場面が全員たくさんあります。

また、どの学年も大樹祭の準備を始めています。一人一人ではなく、学年みんなで「思いを表す」のが大樹祭です。せりふもあります。動作もあります。歌声もあります。表情もあります。どのように自分たちの思いを表現して伝えていくか、大樹祭に向けて学年で力を合わせて準備していく中でも、自分たちのよいところを発見していきましょう。

本気で取り組んだときには、きっと今まで気付かなかったよさも見つかるはずです。2学期の最後には、全員に、そして担任の先生にも、自分たちの学年のよいところを聞いてみたいと思います。つぼみステージには、自分の、そして自分たちの思いが伝わるように表現して、もっともっと自分たちのよさを増やしていきましょう。

11月11~13日(水)~(金)

自分の学年・クラスでかきばっていること。
学年・クラスのよいところは、

です!

みんなの力を合わせてふやそう!

メッセージボード (校長より)